



池上秀敏 《四季花鳥》紙本彩色 右から 春・夏・秋・冬 大正7（1918）年 長野県立美術館蔵

— 日本画家「池上秀敏」生誕 150 年記念展 —

いけ がみ しゅう ほ こう せい さい が じん
「生誕 150 年池上秀敏 高精細画人」

2024 年 5 月 25 日（土）～ 6 月 30 日（日）

長野県立美術館 展示室 1・2・3

「生誕 150 年池上秀畝 高精細画人」

長野県立美術館では 2024 年 5 月 25 日（土）～ 6 月 30 日（日）まで、企画展「生誕 150 年池上秀畝 高精細画人」を開催します。

2024 年に生誕 150 年を迎える日本画家・池上秀畝。本展では、特別出品の皇室に献上された屏風をはじめ官展出品の屏風など、代表作の数々を展示し、その画業や作品の魅力をご紹介します。

▶ 開催概要

池上秀畝（明治 7- 昭和 19（1874-1944））は、長野県上伊那郡高遠町（現在の伊那市）に生れ、当時世にあまり名の知られていなかった荒木寛畝の最初の門人・内弟子となり、大正 5（1916）年から 3 年連続で文展特選を受賞、帝展では無鑑査、審査員を務めるなど官展内の旧派を代表する画家として活躍しました。

池上秀畝の作品は、「旧派」と一括りにされることが多いですが、表現の多様性や、同い年で同じく長野県南部出身の菱田春草に代表される新派とは、また異なる立場から新しい日本画を実践しました。秀畝は、展覧会芸術だけでなく、襖絵や障壁画といった、室内装飾などにも取り組んでおり、同時代の人々に支持されていましたが、近年では新派ほど研究がされておらず、展覧会等で取り上げられる機会も多くはありませんでした。

生誕 150 年を機に、旧派の代表格とされた池上秀畝の人生と代表作をたどり、決して「旧」ではない秀畝の画業の全体像を振り返ります。

▶ みどころ

■ 其の一 長野会場限定 豪華《國之華》大正 13（1924）年を特別展示（前期展示）

昭和天皇（皇太子時代）の婚礼祝いとして、男爵藤田平太郎の依頼により揮毫した献上屏風。通常より一回り大きな金屏風の画面に、日本を表す桜の花と、皇室を表す菊の花を描いた豪華絢爛な屏風です。今回長野会場のみ特別に展示します。

■ 其の二 畳に座って屏風を間近に鑑賞

屏風を数多く制作した秀畝は、展覧会には六曲二双（通常の屏風を 2 つ）出品することもあり、文展では 2 作品とも入選することもありました。現在では、馴染みの薄い調度となってしまった屏風ですが、秀畝と同時代の人々はどのように屏風を見たのでしょうか。本展では展示室内に畳を敷き、当時と同じように座って鑑賞していただくコーナーを設けます。

■ 其三 代表作、豊富な写生類

池上秀畝は政府が主体的に開催する官展（文展・帝展）を主な作品発表の場としていました。屏風を多く出品した秀畝の官展出品作を、本展では 9 点展示します。

また、荒木寛畝の最初の弟子となった秀畝は、手本の模写と、外に出て写生することを修行として義務付けられました。写生からは伝統的な表現だけでなく、写実的なもの、シルエット表現や古画の模写、西洋画の模写と思われるものなど、様々な技法に取り組んでいることが伺えます。これらは「高精細画人」の礎となった、とも言えるかもしれません。

▶ 注目作品のご紹介

● 池上秀畝《國の華》大正 13（1924）年 皇居三の丸尚蔵館蔵

男爵藤田平太郎の依頼により昭和天皇（皇太子時代）の婚礼祝いとして献上した屏風。現在も皇室行事や祝いの席で用いられる。

● 池上秀畝《四季花鳥》大正 7（1918）年 長野県立美術館蔵

大正 5（1916）から 3 年連続文展で特選を受賞した際の 3 年目の作品。これにより、近代における花鳥画家としての名声をさらに高めた。

● 池上秀畝《桃に青鸞・松に白鷹図》昭和 3（1928）年 オーストラリア大使館蔵

旧蜂須賀侯爵邸に使用されていた杉戸絵。

青鸞は鳳凰のモデルとも言われる。秀畝ら、旧派の画家たちはこうした建物に付随する作品なども手掛けた貴重な作例。蜂須賀侯爵邸は戦後オーストラリア大使館となり、邸は建替えられたが、室内調度は現在も同大使館で大切に保管されている。



池上秀畝《桃に青鸞図》昭和 3（1928）年 オーストラリア大使館蔵

▶ 展示構成

- ・プロローグ
池上秀畝と菱田春草 日本画の旧派と新派
- ・第一章
「國山」から「秀畝」へ
- ・第二章
秀畝の精華－官展出品の代表作を中心に
- ・第三章
秀畝と写生 師・寛畝の教え、“高精細画人”の礎
- ・第四章
屏風と秀畝 画の本分
- ・エピローグ
晩年の秀畝 衰えぬ創作意欲



池上秀畝《松に白鷹図》昭和3（1928）年 オーストラリア大使館蔵

▶ 展覧会概要 「生誕 150 年池上秀畝 高精細画人」

- 【会 期】 2024 年 5 月 25 日（土）～ 6 月 30 日（日） ※途中展示替有
前期：5 月 25 日（土）～ 6 月 11 日（火）
後期：6 月 13 日（木）～ 6 月 30 日（日）
- 【会 場】 長野県立美術館 展示室 1・2・3
- 【開館時間】 9:00 ～ 17:00（展示室入場は 16:30 まで）
- 【休館日】 水曜日
- 【主 催】 長野県、長野県立美術館
- 【共 催】 練馬区立美術館（公益財団法人練馬区文化振興協会）
- 【助 成】 美術館連絡協議会、読売新聞社
- 【観覧料】 一般 1,000（900）円、大学生・75 歳以上 700（600）円

※（ ）内は 20 名以上の団体料金。

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方 1 名は無料。

※大学生および 75 歳以上の方は身分が確認できるものをご提示ください。

▶ 関連イベント

【PR イベント】

「菱田春草と同じ年!! 生誕150年 日本画家『池上秀畝』アートこぼれ話」

～ “高精細画人” の魅力を学芸員が紹介! ～

- ・ 日時：2024年1月7日(日) 15:00～17:00 (受付14:30～)
- ・ 会場：銀座 NAGANO 2階イベントスペース
- ・ 内容：池上秀畝 生誕150年を記念して、展覧会の企画に携わった各館の学芸員が秀畝の魅力や展覧会の裏話などをご紹介します。秀畝ゆかりの、出身地・伊那市の茶菓付き。1階ショップスペース&バルカウンターでは伊那市のお酒などの販売もあります。美味しく飲みながら、午後のひとときをお楽しみください。
- ・ 定員：20名 (参加無料、要事前申込み、申込先着順受付) ※定員に達した場合キャンセル受付あり
- ・ 申込方法：「銀座 NAGANO」ホームページより12/15(金)～受付開始

【銀座 NAGANO ホームページ イベント情報】

<https://www.ginza-nagano.jp/event/66170.html>



【その他イベント】

秀畝作品の鑑賞が深まるイベントを予定しております。詳細は決まり次第、プレスリリース及び当館ホームページ等でお知らせします。

▶ 巡回展、関連展（池上秀畝展）情報

【巡回展】

練馬区立美術館

会期：2024年3月16日(土)～4月21日(日)

【関連展】

伊那市高遠歴史博物館

会期：2024年2月24日(土)～6月16日(日)

信州高遠美術館

会期：2024年3月2日(土)～5月19日(日)

長野県伊那文化会館

会期：2024年3月30日(土)～5月12日(日)

※詳細は各館へお問合せください。

■ 報道関係のお問い合わせ

長野県立美術館 広報・マーケティング室

〒380-0801 長野市箱清水1-4-4 (善光寺東隣)

TEL：026-232-0052 FAX：026-232-0050 E-mail：nam-pr@naganobunka.or.jp

長野県立美術館 行 メール：nam-pr@naganobunka.or.jp FAX：026-232-0050

広報用画像申込書

「生誕 150 年 池上秀畝 高精細画人」

会期：2024 年 5 月 25 日（土）～6 月 30 日（日）

■本展覧会の広報用写真を用意しております。ご希望の写真の左欄に○をつけて、メールまたはファックスにてお申し込みください。写真はデータにてお送りします。

○をつけてく ださい	番号	画像名
	①	池上秀畝《秋晴（秋色）》明治 40（1907）年 北野美術館蔵
	②	池上秀畝《日蓮上人避難之図》明治 44（1911）年 （一財）北方文化博物館蔵
	③	池上秀畝《写生帖》年不詳 信州高遠美術館蔵 A
	④	池上秀畝《写生帖》年不詳 信州高遠美術館蔵 B
	⑤	池上秀畝《四季花鳥》大正 7（1918）年 長野県立美術館蔵
	⑥	池上秀畝《桃に青鸞図》昭和 3（1928）年 オーストラリア大使館蔵
	⑦	池上秀畝《松に白鷹図》昭和 3（1928）年 オーストラリア大使館蔵
	⑧	池上秀畝《秋日和》昭和 9（1934）年 京都大学人文科学研究所蔵

●貴社についてお知らせください

貴社名	／媒体名（雑誌、番組名等）
ご担当者名	／所属部署
ご住所〒	
電 話	／FAX
E-mail	

ご掲載・放映の予定日があればお知らせください。 月 日（ ）に発行、または放映予定

※掲載紙・誌を 1 部ご惠贈いただければ幸いです。

広報用画像

※画像提供をご希望の場合は、別紙「広報用画像申込書」に必要事項をご記入のうえ、メール又はファックスにてお申し込みください。

①



池上秀敏《秋晴（秋色）》明治40（1907）年
北野美術館蔵

②



池上秀敏《日蓮上人避難之図》明治44（1911）年
（一財）北方文化博物館蔵

③



池上秀敏《写生帖》年不詳
信州高遠美術館蔵 A

④



池上秀敏《写生帖》年不詳
信州高遠美術館蔵 B

⑤



池上秀敏《四季花鳥》大正7（1918）年
長野県立美術館蔵

⑥



池上秀敏《桃に青鸞図》昭和3（1928）年
オーストラリア大使館蔵

⑦



池上秀敏《松に白鷹図》昭和3（1928）年
オーストラリア大使館蔵

⑧



池上秀敏《秋日和》昭和9（1934）年
京都大学人文科学研究所蔵

■報道関係のお問い合わせ

長野県立美術館 広報・マーケティング室

〒380-0801 長野市箱清水 1-4-4(善光寺東隣)

TEL:026-232-0052 FAX:026-232-0050

E-mail: nam-pr@naganobunka.or.jp